

津市の救急

救急搬送の状況

津市の救急件数は年々増加しており、平成17年からの10年間で出動件数は約32%、搬送人員は約24%増加しています。



津市消防本部では13台の救急車が日々活動していますが、搬送者の約半数が入院を必要としない軽症患者です。必要に迫られて救急車を要請し病院に搬送されたものの、結果的に軽症であった場合もありますが、中には、「風邪をひいた」など明らか

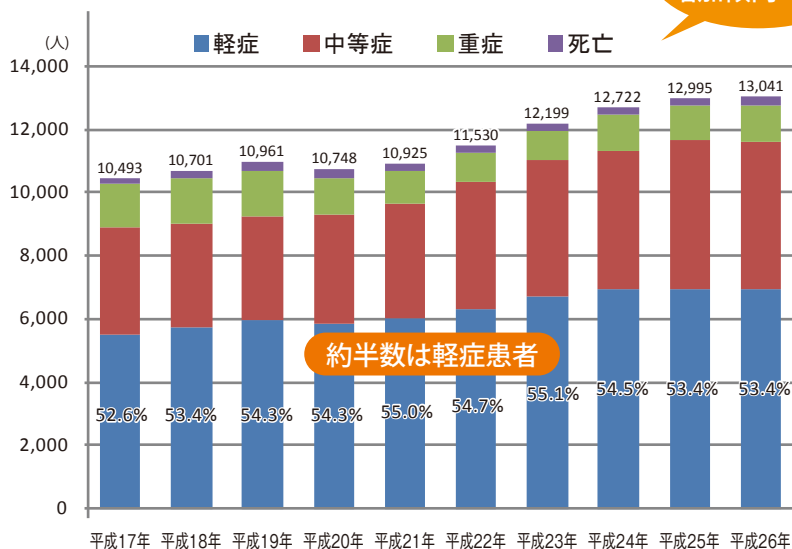
に緊急を要しない人からの要請が増えています。

また、病院への受け入れ照会回数については、3年前と比較すると、2回までの照会で受け入れが決定したものと3回以上照会を要したものの割合が、それぞれ1.13ポイント改善しており、「動き出さない救急車問題」の解決に向けて着実に前進しています。



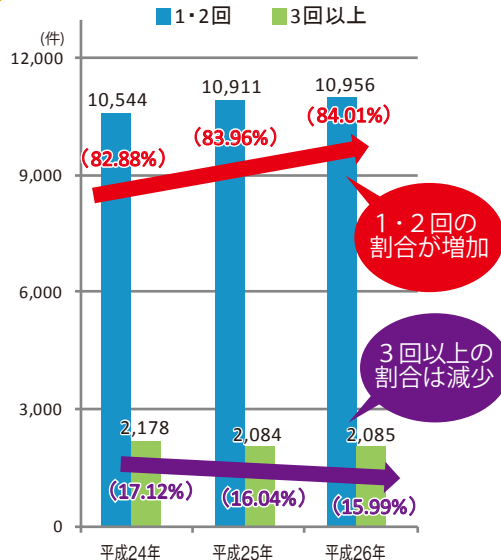
過去10年間の搬送人員と傷病程度

救急搬送人員は増加傾向



約半数は軽症患者

救急搬送照会件数



1・2回の割合が増加

3回以上の割合は減少

11月9日は119番の日 救急車の適正利用を



最近、119番救急通報時に「サイレンを鳴らさずに来てほしい」と言う人がいます。

消防車や救急車は、119番通報を受けると1秒でも早く現場に到着するために、緊急出動しなければなりません。サイレンを鳴らし赤色灯をつけて走行することが決められています。

また、「サイレンを鳴らさずに来てほしい」と言われたケースのほとんどが軽症患者の搬送で、これにより重篤患者への対応が遅れてしまうことも少なくありません。

本当に救急車が必要かどうかを冷静に考え、救急車の適正利用をお願いします。



津市救急・健康相談 ダイヤル24

0120-840-299

24時間年中無休
通話料・相談料無料

市民の皆さんが、心や身体の健康などについて気軽に相談できるよう、医師・看護師・保健師などの専門スタッフによる24時間体制の電話相談を行っています。